

コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会報告書

～誰一人取り残さないポストコロナの社会へ～

令和3（2021）年4月28日

研究会事務局：内閣府男女共同参画局調査室

誰一人取り残さない社会へ



- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大は男女で異なる影響。女性の非正規雇用労働者の減少や自殺者数の増加など女性への深刻な影響が明らかに
- ・ 女性への深刻な影響の根底には、平時においてジェンダー平等・男女共同参画が進んでいなかったことがあり、コロナの影響により顕在化
- ・ 今こそ幅広い政策分野でジェンダー視点を入れた政策立案が不可欠。女性に焦点を当てて、我が国の課題を明らかにし、既存の制度や慣行の見直しを

Gender-based Violence

● 1 女性に対する暴力

- ・ DV相談件数の増加（前年同期比1.5倍）
- ・ 精神的暴力や経済的暴力も顕在化
- ・ 給付金の世帯主給付の課題
- ・ DV被害者の自立には経済的自立が重要
- ・ 10代～20代の若い女性への支援策の強化が必要

Health Impacts

● 3 健康

- ・ 女性の自殺者数が増加（前年比935人増）
- ・ 特に無職者（主婦等）、女子高生の自殺が増加
- ・ 妊産婦への十分な配慮が必要
- ・ 医学・公衆衛生学でもジェンダーに着眼した検討を
- ・ 男性への感染予防策の啓発を積極的に

Economic Impacts

● 2 経済

- ・ 女性の多い産業や非正規雇用労働者に大きな影響
- ・ 女性の所得はもはや家計の補助ではない
- ・ 非正規雇用労働者の女性の収入状況にも留意
- ・ シングルマザーの失業率が上昇。支援の強化が必要
- ・ テレワークの受け止めに男女差。後戻りせずに柔軟な働き方を加速する必要
- ・ デジタルスキルの向上を推進すべき

Unpaid Care and Domestic Work

● 4 家事・育児・介護（無償ケア）

- ・ 休校は特に小学生の母親の就業に大きな影響
- ・ 子供のいる有配偶女性の非労働力化が進行
- ・ コロナ下で女性の家事・育児・介護の負担感が増加
- ・ 男性の家事・育児参画の兆し。これをチャンスに

雇用面や生活面で
女性に特に強い影響
格差拡大の懸念

コロナ下の緊急対応

女性と女の子を
コロナ対応の中心に
据えることが重要
(国連グテーレス事務総長)

ポストコロナに向けて 誰一人取り残さない社会へ

ジェンダー統計・分析の重要性

- ・ 男女別、都道府県別のデータ把握、既存統計の個票分析、オーバーサンプリング等、様々な手法で迅速、的確な実態把握と分析が重要
- ・ 調査の実施のみならず分析にも予算・人員を

ジェンダー平等・男女共同参画の取組、女性の参画

- ・ 緊急対応に加え、経済的自立等の女性のエンパワーメントを拡大し、ジェンダー平等・男女共同参画の取組を加速させていくことを、政府、政党、地方自治体、民間企業、NPO等に強く求めたい
- ・ 意思決定の場における女性の参画の推進を
- ・ 政策論議に多様な視点を。ジェンダーに配慮した施策の実現を加速

制度・慣行の見直し

- ・ 日本社会の根底にある固定的な性別役割分担モデルや制度等を見直す好機
- ・ 変革のチャンスにできるかは政府、企業、地域等そして一人一人にかかっている
- ・ 女性の活躍の場が広がることは企業経営、経済にもプラス、国としても不可欠の課題
- ・ 政府が先導的役割を担うことを強く求める